

市町村名	半田市	窓口	半田市保健センター
住所	〒475-0817 半田市東洋町2-29-6		
電話	0569-84-0646	FAX	0569-24-3308
E-mail	hoken-c@city.handa.lg.jp	URL	http://www.city.handa.lg.jp
【周産期医療機関へのPRコメント】			
母子手帳交付			
場所	保健センター		
交付方法	個別に相談を受けながら交付。集団で説明しながら交付。		
スタッフ職種	主に保健師による交付。状況により歯科衛生士、栄養士が交付することもある。		
→保健師以外の場合の気になるケースへの対応	保健師に連絡し、保健師が面接する。		
市町村独自アンケート	独自アンケートを実施		
内容・特徴	個別相談に応じながら、必要な妊婦には妊娠期から電話や家庭訪問等の継続支援につなげる。必要に応じ、産科医療機関との連携を図る。		
子育て世代包括支援センター（母子健康包括支援センター）			
有（母子保健型・基本型・特定型） ・ 無			
名称	特になし		
場所	保健センター		
スタッフ職種	保健師		
内容・特徴	個別支援会議や利用者支援事業連絡会議等を行い、妊娠期から切れ目ない支援を実施。		
パパママ教室・両親学級等			
名称	パパママ教室		
時期・回数	年8回（平日3回、休日5回）		
会場	保健センター		
対象者	妊婦とその夫（家族の方も参加可能）		
スタッフ職種	助産師、保健師		
申込み方法	なし		
内容・特徴	助産師による「育児の心構え」等の話、沐浴、おむつ交換、妊夫体験など		
ハイリスク者向け事業（多胎児・外国人・転入者対象、MCG等）			
名称	乳幼児等個別支援		
時期・回数	必要時		
会場	利用者の家庭、保健センター		
対象者	保育環境、経済状況等に問題のあるケース		
スタッフ職種	保健師		
申込み方法	本人からの申請。本人の了解が得られていれば、医療機関等から依頼を受けて支援することも可能。		

内容・特徴	家族関係、保育環境、経済状況などに心配がある家庭に対し、随時家庭訪問支援を実施。	
マタニティサロン・広場等		
名称		
時期・回数		
会場		
対象者		
スタッフ職種		
申込み方法		
内容・特徴		
産前産後サポート事業／産後ケア事業		
名称	産後ケア事業	
会場	かとう助産院（半田市向山町） ふたばクリニック（半田市吉田町） あいち小児保健医療総合センター（大府市） 公立西知多総合病院（東海市） 八千代病院（安城市） 広川レディースクリニック（大府市）	
対象者	出産後4か月未満の産婦と乳児で次のいずれかに該当する方（4か月以降は要相談） ・産後の身体機能回復に不安がある ・育児不安があり、相談や指導の必要がある ・家族などから育児支援等の協力が得られない	
スタッフ職種	助産師	
利用方法	利用希望について保健センターへ事前申請し、決定（通知）後サービスを開始。	
内容・特徴	母と子の心身ケアや育児指導を実施 （宿泊型・デイサービス型から選択） ※利用料：半田市から一部助成あり	
産前・産後ヘルパー		
名称	妊産婦家庭サポート事業	
時期・回数	サポート期間：母子健康手帳交付日から出産後2か月までの間 1回のサポート時間：2時間以内 回数：「育児支援」及び「家事支援」は出産前出産後合わせて15回以内	
場所	利用（対象）者宅	
対象者	半田市内在住で日中に妊産婦及び乳児を介助する者がいない家庭又は家族が病気や高齢等で介護できない家庭。さらに出産前は、医師から安静を指示された妊婦及びその子どものいる家庭。出産後は、体調不良で身の回りや家事、育児が困難な褥婦及びその子どものいる家庭	
スタッフ職種	相談及び指導に関すること：保健師等（市職員のうち、保健師、福祉主事、保育士、家庭児童	

	相談員、臨床心理士等)			
利用方法	子育て支援課へ申請。利用希望者の家庭状況調査を実施し、決定（通知）後サポートを開始。			
内容・特徴	保健師等による相談・支援、支援員による育児や家事支援を実施。所得に応じて、自己負担あり。			
ハローファミリーカード事業【参加市町村のみ】				
活用方法	母子手帳交付時、転入時に配布			
養育支援訪問事業				
	育児・家事援助		専門的相談支援	
対象者	養育支援が必要な家庭		妊娠期から子育て期にわたり養育支援が必要な家庭	
スタッフ職種	ヘルパー、家庭児童相談員		保健師	
里帰り先への訪問	市内のみに限る		状況により、里帰り先の自治体へ依頼をする	
申込み方法	養育支援が必要な家庭を把握し			
内容・特徴	対象者と目標を設定し、育児・家事支援方針を実施。		必要に応じて養育環境や能力にあわせた家庭訪問を実施。	
	妊娠中の家庭訪問	新生児訪問	未熟児訪問	こんにちは 赤ちゃん訪問
対象者	希望した妊婦、支援を必要とする妊婦	おおむね生後2か月までの乳児及び産婦	未熟児のいる家庭	生後2か月頃の乳児のいる家庭
時期	妊娠期間中	おおむね生後2か月まで	乳児期	生後2か月まで
家族からの申し込み方法	電話、窓口	電話、窓口、訪問希望ハガキ	電話、窓口	申込みは不要
医療機関からの依頼方法	母子連絡票、電話	母子連絡票、電話	母子連絡票、電話	母子連絡票、電話
スタッフ職種	保健師	保健師、助産師	保健師	民生・児童委員、主任児童委員、保健師
里帰り先への訪問	半田市内であれば可能  (半田市外の場合、訪問対象者からの希望、里帰り先の市町村での許可が必要)	半田市内であれば可能  (半田市外の場合、訪問対象者からの希望、里帰り先の市町村での許可が必要)	半田市内であれば可能  (半田市外の場合、訪問対象者からの希望、里帰り先の市町村での許可が必要)	半田市内であれば可能
内容	育児不安等がある家庭を対象に保健師等が訪問指導を実施。また、継続支援のため、関係機関等と連携を図る。	助産師が訪問し、出産後、母子が心身に健康な状態で育児ができるように促し、母乳の推進を図る。	育児不安、育児ストレス等がある家庭を対象に保健師等が訪問指導を実施。	家庭を訪問し、出生祝い品を届け、子育てに関する情報提供を行う。

育児相談			
名称	すくすく健康相談		
時期・回数	毎月第1月曜日（年12回）		
会場	保健センター		
対象者	発達、育児に関して心配のある親と子		
スタッフ職種	医師（小児科医）、保健師、看護師、心理士、栄養士、健康サポーター		
申込み方法	保健センターへ事前に申込みが必要。		
内容・特徴	子どもの発達・育児に関して相談に応じ、必要な支援につなげる。		
3、4か月児健診		他の乳幼児健診	
名称	3か月児健康診査	1か月児健康診査	6～10か月児健康診査
方法	集団	個別（医療機関委託）	個別（医療機関委託）
時期・回数	毎月第1・第2・第3水曜日 （年36回）	1回	1回
会場	保健センター	各医療機関	各医療機関
対象者	4か月になる児	生後1か月の児	生後6～10か月頃の児
スタッフ職種	医師（小児科医）、保健師、 看護師、健康サポーター		
申込み方法	なし	医療機関への電話等での事前に 予約が必要	医療機関への電話等での事前に 予約が必要
周知方法	対象者に個別通知を送付 市報、ホームページ、はんだっこメール	市報、ホームページ、母子健康手帳 交付時に説明、3か月児健康診査時に チラシ配布	市報、ホームページ、母子健康手帳 交付時に説明、3か月児健康診査時に チラシ配布
内容・特徴	集団指導（予防接種の受け方・生活リズムについて説明、教室案内）身体計測、小児科医による診察、保健師による育児相談。	一般診察、身体計測等	一般診察、身体計測等
離乳食教室・子育て教室等			
名称	離乳食講習会	あつまれ!!だし丸くんジュニア	
方法	集団	集団	
時期・回数	毎月第4水曜日（年12回）	毎月第4金曜日（年12回）	
会場	保健センター	保健センター	
対象者	生後4～5か月頃の乳児をもつ親	生後10～11か月頃の乳児をもつ親	
スタッフ職種	栄養士、歯科衛生士、保健師、食生活改善推進員、健康サポーター	保健師、看護師、保育士、健康サポーター	
申込み方法	なし	なし（個別通知あり）	
内容・特徴	離乳食の進め方や作り方などを栄養士から、口の機能や歯みがきのやり方を歯科衛生士から説明。	1歳前の時期に発育を促すために心掛けたい生活習慣を中心とした座談会や月齢に合わせた遊びを体験できる教室を実施。	

健診事後教室等		
名称	たんぽぽの日（1歳6か月健康診査の事後指導教室）	たんぽぽの日（就園前）
方法	親子体操、手遊び、歌遊び、心理士・保健塩話、個別相談	リズム遊び、体育遊び、心理士・保健師の話、個別相談
場所	保健センター・ふたば園	ふたば園
対象者	1歳6か月児健康診査等で精神面、保育面において経過観察が必要な児とその保護者	すくすく健康相談、3歳児健康診査等で、精神面、保育面において経過観察が必要な次年度就園予定児とその保護者
スタッフ職種	心理士、保育士、保健師	心理士、保育士、保健師
利用方法	保健センターへ事前申し込みが必要	保健センターへ事前申し込みが必要
内容・特徴	親子でのふれあい遊びを通して、スタッフと一緒にお子さんの発達を促すための関わりを考える教室。	親子での集団遊びを通して、お子さんの成長・発達を促していくための対応を一緒に考える教室。
電話相談		
担当部署	保健センター	
名称	保健師等による電話相談	
曜日・時間	平日 8:30～17:15	
電話番号	0569-84-0646	
対象者	妊婦、乳幼児のいる家庭	
スタッフ職種	保健師、栄養士、歯科衛生士	
内容・特徴	妊娠、出産、乳幼児健康診査、育児、予防接種のこと	
思春期保健に関する事業		その他事業
名称	性教育	
時期・回数	各中学校1回（市内5中学校） 市内高等学校1回（市内2高等学校）	
対象者	中学3年生、高校生	
スタッフ職種	保健師	
申込み方法	各学校と調整	
内容・特徴	命の大切さ、妊娠・出産することの責任の重さ、性の欲求に対する異性間の違い、性感染症とその予防について等授業形式で実施。	